

火災や災害発生時、昼夜を問わず現場に駆けつけ、住民の生命や財産を守る消防団。「自分たちの地域は自分たちで守る」という郷土愛の精神に支えられた住民活動の一つです。いつやってくるかわからない災害に備え、日夜訓練に取り組み姿が今日もあります。その彼らが活動の一環として取り組むのがポンプ操法競技大会。ぜひ、彼らの雄々しい姿をご覧ください。今回は【選手の役割】にスポットを当てて紹介します。



歴史と伝統の中で41回目

ポンプ操法競技大会は、消防団員が火災現場で使用する機械器具などの基本的な取り扱いと、消防車両（ポンプ車）などの操作方法の習得を目指し、団員が火災現場で対応できる体制の確立を目的としている大会です。
迅速かつ的確に行われる団員たちの「操法」には思わず目を奪われ、火点の標的が倒れるたびに会場からは歓声が沸き起ります。

審査員は火消・救急のプロ集団

競技は、前方約60メートルの位置に置かれた標的を火点と想定し、ホースを延長して放水を行います。消火する（標的を倒す）までの所要時間、さらに、各隊員別に規律、操作要領、行動・操作が審査されます。
管内各署の大会で審査をする邑楽消防署消防士の皆さんが「審査のポイント」や「消防士目線の見どころ」などを教えてくれました。

指揮者・操法の指揮、命令を下す



指揮者の「一線延長。乗車！」の号令とともに、各番員が消防車に乗り込み操法に入る。常にチームの動きをリードする唯一にして絶対の操法指揮官

一番員・放水の



第一線の放水（一回目放水）を行う番員。二番員との連携も重要な力ギとなる。最初の標的を倒すタイムはここで決まる。先陣を切って放水する切り込み隊長

二番員・チームのスーパーエース



第二線の放水（二回目放水）を行う番員。気力・体力・走力とも充実していないと操法を制することは不可能。名実ともにチームのスーパーエース

三番員・職人の技が光る



放水命令などの伝令を行う番員。走行距離や器具の取り扱いなどがもっとも多く、二番員との連携も要求される。その多彩ぶりは、まさに操法職人

四番員・操法成功のカギを握る



消防車両の操作を行う番員。放水圧力を間違えただけで即危険行為と見なされ大減点となることから、緻密な操作が要求される。操法のキーマン

四番員のココ見て！

消防副士長 打木 敏幸さん
「放水始め」で力ある発声を。一刻も早く水を送るためには、適切な放水圧が必要。水圧を一定に保つテクニックを見てください

三番員のココ見て！

消防司令補 荒川 真吾さん
吸管（水を吸い上げる管）とホースを真っすぐ展張し、いかに早く通水できるかがタイム短縮のカギになります

二番員のココ見て！

消防副士長 柴田 行耶さん
第一線では展張（ホースを伸ばし広げること）や伝令、第二線では放水と、まさにエース！走力にも注目してください

一番員のココ見て！

消防士 田部井 優さん
放水位置へのスピーディーな移動と正確な放水技術、放水が終わった後の姿勢にも注目してください

指揮者のココ見て！

消防司令 町田 節雄さん
機敏で節度ある動作と隊員の規律を重視する統率力は、消防人らしい大きな発声による号令なくしては発揮されません

それでも守りたいものがある

消防団は、大会に向けて連日厳しい訓練を重ねています。団員は皆、仕事をしながら訓練を行っていますから、大きな負担であることは否定できません。しかし、一刻を争う現場では、だれも操作の方法は教えてくれません。ポンプ操法は、消防車両（ポンプ車）を使って消火活動を行うための基本操作ですから、この訓練が迅速な消火・救助活動技術を養うことになっていることも事実です。さらに旺盛な奉仕の精神、強固な団結力を高めることにもつながり、消防団の充実強化にとっても重要な訓練となっています。

「大切な家族を、ふるさとを自分の手で守りたい」ポンプ操法競技大会には、そんな団員たちの想いが込められています。
この機会に消防団の雄姿を、そして、日頃の訓練の成果をご覧になつてみてはいかがでしょうか。会場に足を運び、大きな声援をお願いします。それがまた団員たちのエネルギーになるのです。



訓練は主に平日の夜間に行われています



雨天決行
6月29日 日

時間 午前8時30分～

会場 役場南側駐車場

大会当日は、消防車が勢ぞろいします。お子様連れでぜひご来場ください。

▶問合先 邑楽消防署 ☎88-5551

出場の順番	管轄している地区
1 第2分団第4班	石打、住谷崎
2 第2分団第2班	一本木、渋沼
3 第1分団第2班	下中野、前谷東原、前瀬戸宿、千原田向地、鶯上、鶯下、鶯新田
4 第2分団第1班	藤川
5 第1分団第3班	前原、天王元宿、十三坊塚、大根村琵琶首、谷中蛭沼
6 第3分団第1班	西ノ根宮内中島、馬場大林、寺中
7 第3分団第3班	水立大黒、十三軒、十軒
8 第1分団第1班	横町化楽、上下西宿、光善寺、新中野、明野
9 第3分団第2班	坪谷
10 第3分団第4班	店高原、本郷江原
11 第2分団第3班	秋妻
12 第3分団第5班	古家、大谷端宿赤東、開拓